

□
横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」
vol.116 (2014年5月30日号) 配信数：
発行：WBC 事業受託者 (株) メディカルアソシア
□

本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC) 事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。



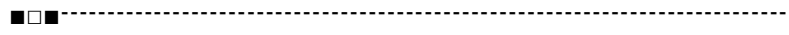
1. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~
【WBC ホームページを更新しました】

WBC ホームページでは、関係機関で開催されるセミナーやイベントのご案内などを発信しておりますので、ぜひご覧ください。
<http://www.ywbc.org/>

WBC では無料でビジネス相談を受け付けております。お電話や来訪での相談のほか、インターネットからのお問い合わせも可能です。
↓WBC 海外ビジネス相談はこちらから
<http://www.ywbc.org/cgi-bin/contact2/contact2.cgi?lang=ja>

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)
横浜市中区新港 2 丁目 2-1 横浜ワールドポーターズ 6F
TEL: 045-222-2030
FAX: 045-222-2088
E-mail : open@ywbc.org

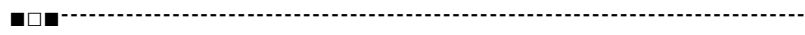


2. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~
【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから
<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>



3. -----■□■

<横浜市及び WBC 事務局より>
【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いい

ただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBCの各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業のPR・お知らせ等にご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : ke-wbc@city.yokohama.jp

■□■-----

4. -----■□■

<WBC 事務局より> ～コラム「世界のあれこれ」～

【モヘンジョダロ ～4500年の孤高～】

パキスタンに駐在中のある商社勤務の方から、モヘンジョダロ遺跡を見物に行ったとの報告がWBCに寄せられました(ここでは詳細は割愛させていただきます。)

モヘンジョダロは、言うまでもなく古代インダス文明を象徴する都市遺跡です。紀元前2500年頃栄えたといわれ、高度な建築技術をもち下水施設などもあったようで、現在の都市と比べても遜色のないもののようです。しかしこの先進的な文明都市がどうして滅亡したのかは定かではなく、アリア人に襲われたとか、洪水や砂漠化などの諸説があるようです。

話題はそれですが、ITの急成長期にアメリカの未来学者ジョン・ネイスビッツ氏が著した「ハイテクハイタッチ」は日本でも翻訳されベストセラーとなり、筆者も興味深く読みました。その骨子は、高度情報技術(ハイテク)導入に際しては、人間的・情緒的側面(ハイタッチ)についても留意しバランスをとっていかなければうまく進まないというものです。その視点はさらに進化して、現代のような複合的な社会においては、発明・発見された高度先進技術は、関連する諸技術や文化・法律・環境など様々な要素と複合的に発展し、調和しなければ現実社会に受容されず、そこにビジネスチャンスがあると考えられているようです。

しかしながら、時間がゆっくりと流れていた古代、ネイスビッツ氏のような視点も持ち合わせていなかったかもしれない時代に、モヘンジョダロの高度先進的な建築技術や文明は、周辺の民族や環境との調和を見失い、孤高なるが故に崩壊したのではないかというのが、にわか史評家気取りの筆者の勝手な推測です。ピラミッドや、アンコールワット等の賑わいに比べ、モヘンジョダロの周辺は閑散として、観光客もまばらな様子がそれを象徴しているように思われます。荒野の中で、4500年もの長きにわたり先進都市としての矜持を保ち、今も孤影を落としているこの古代遺跡には、ふさわしいたずまいのように感じます。

パキスタンは現在のところ治安も安定せず、日本との交易状況も活発なものではありません。対日輸出は化学・繊維を中心に340億円程度、対日輸入は自動車・機械を中心に1350億円程度です。しかし、人口は1億8500万人と世界第6位の多さであり将来の大きなマーケットとなる可能性を秘めています。資金協力・技術協力などについては、日本はアメリカに次ぐ主要援助国となっており親日的な国の一つです。今後も注意深く見守っていきたい国の一つだと思います。

(執筆: WBC 所長 前田)

■□■-----

5. -----■□■

<広報協力> ～IDECより募集・公募情報～

【市内中小企業の海外進出事業化可能性調査を支援します! 支援対象候補企業募集のお知らせ 5/12～7/11】(再掲)

横浜企業経営支援財団(IDEC)では、海外拠点設立等の事業化可能性調査(F/S)調査の支援を行うため、海外拠点設立の意欲を持つ市内中小企業から、支援対象候補企業を募集します。

<募集の概要>

◆募集期間：5月12日（月）～7月11日（金）

◆募集対象：横浜市内中小企業のうち、海外拠点設立を希望しているもの

◆支援対処事業：

海外拠点設置を検討するために必要な調査事業等

（1）駐在員事務所の設置

（2）工場、部品調達拠点、営業・サービス拠点等の現地法人設立

◆支援内容：

（1）海外進出事業計画の策定支援

海外ビジネス経験の豊富な専門家が、貴社の海外進出計画のブラッシュアップをお手伝いします。

（2）事業化可能性調査経費の助成

市場調査、海外調査等に関して対象経費の2/3以内を助成します。（助成金額は最高90万円）

○国内予備調査支援

・海外事業計画策定に係るアドバイス

・事前の資料調査のアドバイス

○海外現地調査支援

・現地調査への同行及び現地でのアドバイス実施

○F/S調査実施後のフォローアップ

・F/S調査で入手した情報に基づく海外事業計画の修正や見直し等のアドバイス等

（3）海外ビジネス専門家の紹介

海外進出事業計画を自社単独で作成するのが難しい企業でも、専門家のアドバイスを受けながら計画立案ができるようにお手伝いします。

↓詳細・応募方法等はこちら

※応募には、募集要項をダウンロードして、支援対象候補企業申請書をご提出ください。

<http://www.idec.or.jp/kaigai/>

※注意事項

事業化可能性調査経費の助成については、支援対象候補企業に決定した後、別途助成金交付申請を行い、審査会による選考を受ける必要があります。詳細については、下記にお問い合わせください。

<お問い合わせ>

（公財）横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援部

Tel：045-225-3730

Email：global@idec.or.jp

6. -----■□■

<横浜市より> ～セミナー開催のお知らせ～

【タイ投資セミナー：自動車部品・機械産業における投資機会、個別商談会 6/24】

本セミナーでは、タイの自動車部品産業・機械産業における投資環境について最新情報を提供します。又、日本企業のタイでの投資経験、タイ投資の優位性や日本企業の事業展開の傾向に関する講演もごさいます。併せて、来日するタイ企業との個別商談会も行います。タイビジネスに取り組みされる方々に本事業の活用をお勧めします。

◆開催日時：6月24日（火）

タイ投資セミナー：9：30～12：00

タイ企業との個別商談会：13：30～16：30

◆開催場所：横浜ベイホテル東急 地下2階 クイーンズ グランド ボールルーム

（横浜市西区みなとみらい2-3-7）

◆参加費：無料・事前申込制

◆申込締切：6月17日（火）

◆定員：セミナーは120名（1社あたり2名様まで）、商談会は予定コマ数

◆対象：製造業に限定します

◆内容：

セミナー

- ・タイにおける現在の投資環境と自動車部品および機械産業における投資機会
- ・タイにおけるビジネスの留意点 ～異文化における共存と共生～
- ・タイにおける投資の経験および問題解決

商談会

◆主催：タイ王国大使館経済・投資事務所（BOI 東京事務所）、国際機関日本アセアンセンター

◆共催：横浜市経済局、（公財）横浜企業経営支援財団

◆後援：ジェトロ、中小企業基盤整備機構、三菱東京 UFJ 銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、商工中金、横浜銀行グループ、ほか

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.asean.or.jp/ja/invest-info/eventinfo-2014-07/>

<お問い合わせ>

（公財）横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援部

担当：廣木、金子

TEL：045-225-3730

Email：global@idec.or.jp

■□■-----

7. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【Yコネクト セミナー&企業交流会～企業事例に学ぶ中小企業の海外展開～ 6/12】

横浜企業経営支援財団（IDEC）は、市内中小企業が海外展開（投資・貿易・技術提携）を円滑に進めるため、「企業事例に学ぶ中小企業の海外展開」セミナー&企業交流会を開催します。

今回は、ワイヤーハーネス製造企業の海外進出事例として、2011年カンボジア工場のほか、中国、ラオス、シンガポール等の拠点づくりに携わった、アスレ電器（株）平尾様に経験談をお話頂きます。

また、中小企業にとって、重大な決断となる海外拠点進出の事前の調査をどのように行うべきか、中小企業のための F/S 調査の進め方について、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング細川様から解説をして頂きます。

海外展開に関心をお持ちの市内企業の皆様は、是非ご参加ください！

◆開催日時：6月12日（木）

セミナー：14：00～16：30

企業交流会：16：30～17：30

◆開催場所：横浜企業経営支援財団 大会議室

（関内駅、馬車道駅徒歩5分 横浜市中区太田町2-23 横浜メディアビジネスセンター7階）

<http://www.idec.or.jp/map.php>

◆参加費：無料※企業交流会へ参加の方は500円

◆定員：50人

◆対象：海外事業に関心をお持ちの中小製造業、卸売業、小売業、物流業、サービス業等の横浜市内企業

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=496>

<お問い合わせ>

（公財）横浜企業経営支援財団

国際ビジネス支援部
TEL : 045-225-3730
FAX : 045-225-3737
Email : global@idec.or.jp

■□■-----

8. -----■□■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ~

【国際ビジネス相談会のお知らせ 6/10, 6/17, 6/27, 6/30】

地域別・テーマ別の国際ビジネス相談に、経験豊富な専門家が対応します。無料の個別相談となっておりますので、お気軽にご利用ください。毎月相談会を開催しているほか、ご都合に合わせて日程調整も可能です。

▼6月の相談会はこちら▼

6月10日(火) 韓国 (岡松 直勝 氏)
<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=493>
6月17日(火) 輸出入 (石川 雅也 氏)
<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=498>
6月27日(金) 中国 (木村 行裕 氏)
<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=494>
6月30日(月) タイ (関 知耻忠 氏)
<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=495>

※事前申込制となります。
※相談時間は1社につき1時間程度です。
※相談会は13:00~17:00の間となります。

- ◆開催場所：横浜企業経営支援財団内
(関内駅、馬車道駅徒歩5分 横浜市中区太田町2-23 横浜メディアビジネスセンター7階)
- ◆参加費：無料
- ◆対象：横浜市内企業

↓詳細・お申し込みはこちら
<http://www.idec.or.jp/seminar/?gnr=032>

<お問い合わせ先>
(公財) 横浜企業経営支援財団
国際ビジネス支援部
TEL : 045-225-3730
Email : global@idec.or.jp

■□■-----

9. -----■□■

<広報協力> ~JETRO よりお知らせ~

【新興国をどう攻めるか ~「日中 ASEAN とメガ FTA」の観点を中心に~ 6/5】

本セミナーでは拡大する新興国の市場について、ジェトロの調査や事業を通じて得たデータを読み解き、現状と展望について解説します。海外ビジネスに活路を見出そうとしている企業の皆さまにお勧めします。

- ◆開催日時：6月5日(木) 14:00~15:30
- ◆開催場所：横浜シンポジア (中区山下町2 産業貿易センタービル9階)
- ◆参加費：無料

- ◆申込締切：5月30日（金）
- ◆主催：横浜商工会議所 卸・貿易部会

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://yokohama-cci.or.jp/top.cfm?contents=top&item=seminar&init=>

※画面の中央にある本セミナーをお選びください。

<お問い合わせ>

横浜商工会議所

国際部

担当：井手

TEL：045-671-7406

■□■

10. -----■□■

<広報協力> ～JETRO よりお知らせ～

【貿易記念日講演会 6/27】

近年、国際コンテナによる貨物輸送が増大し北米や欧州を結ぶ基幹航路においては、コンテナ船の大型化、寄港地の集約化、港湾設備の大型が進んでいます。一方、アジア海域における領有権問題、アフリカ沖での海賊の出没等、物流環境は様々な危険と隣り合わせの状況でもあります。本講演会では、永年大手海運会社で海上輸送に携わってこられた講師から国際物流にまつわるお話を伺いますので、ふるってご参加ください。

◆開催日時：6月27日（金）11：00～12：00

◆開催場所：ロイヤルホールヨコハマ 3階セレナーデ
（横浜市中区山下町 90-3）

◆参加費：無料

◆申込締切：6月20日（金）

◆定員：120名

◆内容：異文化と国際物流パラダイム

◆主催：（公社）横浜貿易協会、全国中小貿易業横浜連盟

◆後援：神奈川県（予定）、横浜市（予定）、貿易・産業協力振興財団、ジェトロ横浜（予定）、神奈川産業振興センター（予定）

※お申し込み：

お名前、ご所属（会社名、部署名、お役職等）、ご連絡先（住所、TEL、FAX、Email）を添えて、横浜貿易協会まで、Email（info-yokoboh@za.wakwak.com）にてお申し込み願います。

<お問い合わせ>

横浜貿易協会 事務局

TEL：045-211-0282

■□■

11. -----■□■

<広報協力> ～横浜インドセンターよりお知らせ～

【インド会計・税務セミナー 会計・税務的観点からのインド市場への挑戦 ～日系企業が向き合う課題と対策～ 6/5】

インド進出に当たっては、会計・税務制度を正しく理解する必要があります。今回は、インド会計事務所に駐在する日本人公認会計士とインド税務業務を長きに渡り担当してきた日本人税理士が最新のインド会計・税務について解説します。

- ◆開催日時：6月5日（木）
 - セミナー：14：00～16：00
 - ネットワーキング：16：00～17：00
- ◆開催場所：産業貿易センタービル2階
かながわグローバルビジネスセンター商談室
<http://www.yokohama-india-centre.jp>
- ◆参加費：無料・事前申込制
- ◆定員：40名※受講票はお送りしません。定員オーバーしたときのみご連絡します。
- ◆申込締切：6月3日（火）
- ◆内容：
 - ・税務（インド税制概要（税務リスクとその対応を含む）、インド進出ストラクチャー）
 - ・会計、監査（インド会計・監査制度の概要と実務上のポイント、インド新会社法の会計・監査への影響）
- ◆主催：一般社団法人横浜インドセンター
- ◆後援（予定）：神奈川県、横浜市経済局、ほか

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.yokohama-india-centre.jp>

<お問い合わせ>

一般社団法人横浜インドセンター

TEL：045-222-7300

FAX：045-222-7333

Email：yic@ktpc.or.jp

■□■-----